

第2回

わがまち調布の輝き女性

～仙川発信！笑顔あふれるぶどう園！～

調布市生活文化スポーツ部

男女共同参画推進課

今回、取材に協力してくださったのは……

山内ぶどう園を営む 山内 美香さん

◆◆プロフィール◆◆

- ◆山内ぶどう園の3代目。2児の母。
- ◆美術大学卒業後デザイナーとして働く。
- ◆父の死をきっかけに祖父の代から続く仙川のぶどう園を継ぐ。
- ◆ぶどうの他に柿やイチジクなどの栽培を新たに始める。
- ◆農業女子プロジェクトメンバーとしても活動中。



明治大学町づくり道場所属の3年生が
インタビューしました！

明大町づくり道場

「音楽を通してお茶の水のまちを盛り上げる」コンセプトのもと地域活性化を目的にした明治大学公認の学生団体。



高橋 遼さん



井上 果南さん

山内ぶとう園

◆◆概要◆◆

「野菜は収穫してすぐに食べるのが何よりおいしい」をモットーに、野菜を収穫しその場で調理して食べる収穫イベントを毎週末行っています。レシピの紹介等食べ方の工夫も教えてもらえます。



◆◆アクセス◆◆

住所：調布市若葉町3-28-7
京王線仙川駅から徒歩約10分
電話：03-3300-5741
メールアドレス：yamauchi.kaju@gmail.com
ホームページ：<http://yamauchi-kaju.com/>





デ、デザイナーから農家に転身！？ 詳しく知りたいです！！

山内家の跡取り娘として、行く行くは農園を継ごうと決意していましたが、今まで勉強してきたデザインの仕事から離れることに抵抗はありました。

しかし、実際に農園で仕事を始めると、
“大学や会社で培った技術や知識を
農業分野にも活かせる”

ことに気づきました。



デザイナーの知識が農業に役立つ！？



ぶどう園の公式ホームページや看板、
ポスターの作成のみならず、

“お客様に喜んで頂くため、
どのようにイベントを組み立てていくか”

ということを考えることは、まさに
デザインそのものでした。





インタビューー井上が知りたい！

キニナル！農園の仕事って??

どんなものを栽培しているの？

果樹だとぶどうや柿、イチシクやブルーベリーなどです。野菜も栽培していて、トマトやキュウリ、さつまいも、ダイコン、たけのこなど全部で100種類ぐらいですね。

!!

えっ！
100種類!!!

どのくらい忙しい？

果物と野菜両方育てているので、一年を通して休める時期はほとんど無いんです！特に、4月から6月は夏野菜とぶどうの栽培が重なるので非常に忙しいですね。

どこに出荷するの？

毎週末に実施する収穫イベント用として栽培しています。



全ての農作物はお客様に収穫して頂くことを想定し、
“いかに楽しんでもらえるか” 日々試行錯誤しています！

山内ぶどう園のこだわりを聞きました！

収穫イベントは毎週末開催！ファミリー層にも大好評！

一度にいろいろな収穫方法が
体験できる！

掘る（芋類）、抜く（根菜類）、もぎ取る（果菜類）など様々な野菜を一度に収穫できます。

小さなお子様も楽しめる！

大根や白菜といった大きい野菜だけでなく、コカブやラディッシュ、小松菜など収穫しやすい野菜も栽培して工夫しています。



ピザ作り

お餅つき

採れたての作物を
その場で調理して食べられる！

季節に合わせて採れたて野菜の良さを最大限活かせるよう、調理方法にこだわっています。

山内さん考案の
エンターテインメント要素が満載！

農園を経営しながら子育て…。 どうやっているの？

？ ？ っ



最近は水やりの
お手伝いもしてもらっています！

子どもが大きくなってきたので
一緒に農園をお散歩しながら仕事をします。

広々とした空間で散歩も兼ねて
仕事ができるっていいですね！



親の私にとっても手休めになったりしています。
情操教育と手伝いと仕事が一体化している点は
子供にとっても利点かな。

え！？農業未経験の主婦がお手伝い！？



最近、主婦の方々のボランティアさんが増えています。最後にお礼として新鮮野菜をお持ち帰り頂いています。約100種類もの作物を栽培しているのでとても助かっています♪



どんな主婦の方がいるの？

- 農業は未経験！
- 週2日程度、午前10時～正午までの午前中！
- 子どもの送り迎えの合間に働ける程時間はないけど何かやりたい！
- 家以外で自分の居場所を見つけたい！ などなど。



育てている果樹などがどのくらい成長したのか毎週見るのが楽しい！！という声もありますよ。



都市農業の魅力ってなんだろう？

山内農園の強みを教えてもらいました！



駅チカの農園でお客様も足を運びやすいですね！関東ローマ層で土壌の質が良いと言われています。仙川は高層ビルが周囲に少ないため、日当たり抜群です！

都市だからこそ
気を付けていることってあるのでしょうか？

人通りが多いため、農薬散布には十分な注意を払っていますね。
太陽が当たらない土地では、日陰でも育つ植物を植えるなどの工夫もしています。



農業こそ！ 女性の力が活かせる！？



女性の情報発信力や情報収集力が活躍しています！
INSTAGRAMやFacebook
などで情報拡散できるのが
良いですね。

SNSの普及！

農業器具の進化！

力を必要としない道具が増えて
います。
紫外線対策の機能がついた
衣服などもあるんですよ。



積極的な情報交換でトレンドを
キャッチしています。
レシピの紹介や子どもに優しいイ
ベント企画は女性ならではの視点。

女性ならではの視点！



昔に比べるとはるかに女性が
農業をしやすい環境が
整ってきているんですね！



WOW！



今後の展望を
ぜひ教えてください!!!



スバァ!

週末イベントの充実です!!

夜の時間帯にお酒も
出す大人だけのイベ
ントなども考えてい
ます。

地元のレストランとのコラボ
レーション等、地域の繋がり
ももっと深めていきたいです。

ぶどうのツルを使用した
リースづくりのワー
クショップなどもやっ
ていきたいですね。

地域の方々と
コラボレーション



おとな向けイベント

農園を活かした
ワークショップ

今まで農業と関わってこなかった業界との
関係も築いていきたいです!





高橋 遼さん

ぶどうなどの作物を市場への流通以外の目的で栽培することに感銘を受けました。

イベントに参加するお客様のことを第一に考え、**お客様の笑顔を直接見ることができると**感じているという山内さんにとっても共感しました。

農業女子プロジェクトなど、素晴らしい活動もなされていて、まさに**現代の農業女子を牽引する第一人者**としての責任感を感じました。

山内さんのこれからの活動を楽しみにしています。

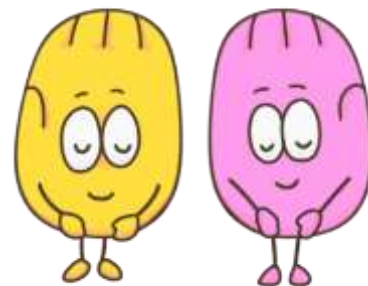


井上 果南さん

農園の仕事をすべてやりつつ、**子育てとも両立**していてとても感心しました。

毎回試行錯誤して挑むという週末イベントや今後の展望を話すときの山内さんから、**強さと輝き**を感じました。

**山内さん、明治大学の井上さん、高橋さん
ご協力ありがとうございました。**



農業女子プロジェクト

農業女子プロジェクトとは

農林水産省が立ち上げたプロジェクト。
趣旨に賛同した企業と女性農業者が協同で、新たな商品やサービス、情報等の開発を行っている。



取材に協力してくださった山内さんも
メンバーとして活躍しています。
ぜひ一度ご覧ください。

<https://nougyouioshi.maff.go.jp/>

※農林水産省「農業女子プロジェクト」HPより一部抜粋